

【様式】

費用便益分析の結果（一般国道58号、恩納バイパス、L=5.1km）

事業の目的

豊かな自然に恵まれた本島西海岸。なかでも、恩納村は美しい海岸線が続き、リゾートホテル、ビーチなどが集中している。そのため、夏場の観光シーズンには本島中南部からの交通が集中し、交通渋滞を起こし、沿道住民の生活に支障をきたしている。また、この地域はこれからも沖縄トロピカルリゾート構想（ラブリーサンセットリゾート）として開発等が予定されており、今後ますます交通量は増えていくものと思われる。そこで、現在そして将来へ向けての交通渋滞対策として、道路整備を行うものである。

便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	平成15年度			
供用年	平成27年度			
単年便益(初年便益)	134億円	-1億円	-1億円	132億円
基準年における現在価値	1583億円	-6億円	-15億円	1562億円

費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	平成15年度		
単純合計	270億円	52億円	322億円
基準年における現在価値	277億円	17億円	294億円

評価指標の算定結果

表便益比(CBR)	$B / C = 5.3$
-----------	---------------

交通状況の変化

事業名：恩納バイパス

(推計時点 H42年)

			整備なし(A)	整備あり(B)
①新設・改築道路 [バイパス等] : 5.5km	交通量	[台/日]	0	38,600
	走行時間	[分]	0	7
	走行時間費用	[億円/年]	0.00	64.74
②主な周辺道路 現道(国道58号) : 6.3km	交通量	[台/日]	16,900	9,300
	走行時間	[分]	13	9
	走行時間費用	[億円/年]	195.53	21.71
③その他道路合計 : 1469.8km	走行時間費用	[億円/年]	8991.71	8978.79

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計 : 1481.6km	走行時間短縮便益	[億円/年]	9187.24	9065.24	122.00

※ 四捨五入の関係で合計値が合わない場合がある。

※ 1 : 交通量については、当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

※ 2 : 走行時間については、配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※ 3 : 走行時間費用については、費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※ 4 : 主な周辺道路については、当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

事業名：恩納バイパス

